

令和7年度八頭町教育委員会 11月定例会 会議録

○日 時 令和7年11月26日(水)午後1時30分～午後2時20分
○場 所 八東庁舎 2階 第1会議室
○出席委員 藤田教育長、小林委員、上島委員、大上委員、谷口委員
○欠席委員 なし

報告

- ・全国学力学習状況調査の結果が出た。鳥取学びの力パワーアップ事業を県が12月補正にあげた。小学5年生と中学2年生を対象に実施される。その結果を基に鍛えていく。次年度に向けて3学期に実施する。
- ・部活動の地域展開、地域連携に向けた推進計画の暫定版を県が作成した。スポーツ庁からまだ示されていない。何ら変わりはなく、人材バンクの登録者も増えている。外部指導者を確保して先生の負担を軽減するくらいしか対応できない。

【補足・意見等】

(委員)学力が平均以上ならよい、以下はよくないという単純な話ではない。学校の先生は振り返りができない、客観的に見れない人が比較的多い。学調は子どもの結果に見えるが、本当は指導の結果を見ている。子どもに力をつけきれていないという振り返りができ、授業を変えていかないといけないというサイクルができたらしい。学力をつけることが仕事の中心。

(教育長)軒並み下がっているが、伸びている学校もある。そういう学校は単元到達を確認するテストをしており働き方改革に逆向している。成績上位層が減り、低い方が増えている。

(委員)今は1人残らずある一定以上の学力に到達させるのが使命なので、その辺をしっかりと取り組めばよいと思う。

(委員)本当の原因を校内や指導主事が情報交換できたらよい。学習状況調査もどういう風に活用するかということまで話し合うことが必要。

(教育長)成績が全てではないが、将来に向かっていけば成績優秀であれば何にでもなる。選択肢が増える。

(委員)学調は学力の基本になることをやっている気がする。

(委員)知っている知らないの話ではない。先生が自分たちで解いてみて、これを解くためにはどんな力がいるか、普段の授業でどんなことをするか。学調が対象でない学年の先生は問題を見たことない人も多い。全ての先生の共通課題にならない。

(委員)先生は小さい頃から勉強ができる人が多いと思う。わからない子の思考回路もなかなか感じ取れないと思う。底上げしたいなら、そういう子がどう受け取っている

か、向かっていく先生がいれば。

(教育長)中学校で九九ができない子や小学校で国語辞典が使えない子がいる。学調の成績は平成 29 年度から下がっているが、この年は教員が減り始めた年。手厚くできなくなってきたことも一つの原因かもしれない。

議事

議案第1号 令和 7 年度一般会計補正予算（第 4 号）について

- ・地区公民館総務費は、丹比地区公民館の外壁塗装工事を行うにあたり、アスベスト含有調査を行うための業務委託料と、船岡地区公民館の倉庫の耐火が必要であるため石膏ボードのようなものをつける工事費を補正。
- ・給食センター管理運営費は、電気ケトルの修理と、11月からの米価格の高騰に伴い保護者負担が増加するため、そこを賄う補助金も増額するもの。

その他

・社会教育施設訪問 令和 7 年 12 月 16 日(火)午前 9 時 15 分から

・総合教育会議 令和 7 年 12 月 25 日(木)午後 3 時から
会場:船岡庁舎1階 庁議室(懇親会:錦水)

・はたちのつどい 令和 8 年 1 月 3 日(土)午前 10 時から
会場:八東体育文化センター

対象者 151 名、現時点の出席者は 106 名

・日本ホッケー協会「ホッケータウン公式認証事業」について
ホームページやパンフレットでホッケータウンと名乗れる。金銭的な負担は全くない。強豪校の市町が手を挙げているので、本町も手を挙げる。

(委員)なぜ今まで手を挙げてなかったのか。

(教育長)去年から始まった。認証を始めたのはこの1月から。

(委員)メリットは。

(教育長)ホッケータウンサミットで情報提供できる。

・八頭町教育委員会管理職会新年会

令和 8 年 1 月 9 日(金)午後 6 時から(会場:東家)

・給食費の動向について

11月から米価格が1kgあたり300円あがる。1食に換算すると、小学校 26 円、中学校 32 円あげないといけないが、保護者負担はそのままで町補助で賄う。新年度になると、小学校は無償化になる方向だが、国からの細かい情報はまだなのわからぬ。その他食材も価格高騰しており、そこも考慮した単価設定をしている。

(委員)とうとう無償化になってしまった。病院も食事は別途費用。してもらっているという誠意の部分で本来は親が費用を出すべきだと思う。人へのありがたみが薄していく。

(委員)無償化になることで、なにかが下がってしまうことはあるか。人件費などしづ
寄せはないか。

(教育長)設備と人の手配は別物。保護者負担は食材費に当たる部分のみ。給
食の質を落とすことはあり得ない。

(委員)給食費の未納は。

(教育長)今までない。要保護家庭は町から出る。

(委員)高校生になったときに保護者の負担感増えると思う。食材費や調理の労
力など後の反動は大きい。給食はタダが当たり前で育ってほしくない。